

システム・ダイナミクス学会日本支部
2015年度 第1回会員総会

開催日：2015年6月27日(土)13:00
開催場所：専修大学神田校舎1号館208教室



議題

議長の選出

<審議事項>

- 議案1 2014年度事業報告
議案2 2014年度決算報告・監査報告
議案3 2015年度事業計画
- (1) JSD 学会誌の発刊
 - (2) JSD 研究会の開催
 - (3) 研究分科会の設置
 - (4) JSD カンファレンスの開催
 - (5) 総会の開催
 - (6) ホームページの更新
 - (7) 研究活動の奨励制度

議案4 2015年度予算案

その他

議案 1

1. 2014 年度事業報告 (2014 年 4 月 1 日～2015 年 3 月 31 日)

1. 1 編集委員会活動報告 : 編集委員長 小山茂 (理事)

1. 編集委員会の設置

編集委員会を昨年度に引き続き設置した。編集委員長、編集委員、編集委員会担当幹事は以下の通り。

- (1) 編集委員長
小山茂
- (2) 編集委員
有村幹治 (理事)、海老根敦子 (理事)

2. 学会誌 13 号

APSDC との時期の関係から年度後半にかけて募集を行い、現在編集作業中

1. 2 JSD 研究会の開催

(1) JSD 研究会 (特別講演)

- ・ 講師 : EMBERGE, Guenter 准教授
- ・ ウィーン工科大学交通研究所 交通計画・交通工学センター
- ・ テーマ : 持続可能な都市開発のモデル分析に関するシンポジウム
- ・ 日本環境共生学会及び日本大学大学院社会交通工学専攻交通研究センターと共催 9 月 19 日 (金)、日本大学理工学部駿河台キャンパス 1 号館 2 階 121 会議室及び 3 階 134 教室
プログラム 会場:121 教室
開会の挨拶 システム・ダイナミックス学会日本支部事務局長 福田 敦
特別講演 : 「Outline of Metropolitan Activity Relocation Simulator and its application」ウィーン工科大学交通研究所教授 Günter Emberger
講演 : 「マイクロシミュレーションモデルを用いた世帯立地のダイナミックスと都市政策評価」名城大学理工学部准教授 鈴木 温
講演 : 「人口減少下にある都市の持続可能性に関する実証分析 : 札幌・帯広都市圏のケース」室蘭工業大学大学院工学研究科准教授 有村 幹治
講演 : 「Change of Land Use in Bangkok due to Accessibility Improvement」カセサート大学工学部准教授 Varameth Vichiensan
講演 : 「我が国の都市分析におけるシステムダイナミックスモデルの系譜」
日本大学理工学部助教 石坂 哲宏
パネルディスカッション
【コーディネーター】名古屋大学工学部教授・日本環境共生学会会長 林 良嗣
【パネラー】
ウィーン工科大学交通研究所教授 Günter Emberger
カセサート大学工学部准教授 Varameth Vichiensan
名城大学理工学部准教授 鈴木 温
室蘭工業大学大学院工学研究科准教授 有村 幹治

(2) JSD 研究会

- ・ 開催時期・場所 : 2014 年 7 月 12 日 (土)
会場 : 専修大学神田校舎 5 号館 5 階、551 教室
プログラム
「次の 40 年、50 年に向けて」専修大学 内野 明
「今後の JSD の活動について」参加者による討議

1. 3 研究分科会の活動促進

研究分科会の設立を促すために、会員に向けて必要な広報を図った。分科会という枠組みではないものの、下記のような会員によるSDセミナーが開催され、技術向上の機会が作られた。

*システム・ダイナミクス入門セミナー・ワークショップ

日本未来研究センター末武透

- 2014年8月27日（水） 15:00-19:00 オージス総研東京本社会議室、
- 10月24日（金） 18:00-20:00 オージス総研東京本社会議室、
- 12月18日（木） 16:00-18:00 オージス総研東京本社会議室
- 2015年1月27日（火） 17:00-19:00 オージス総研東京本社会議室
- 2月17日（火） 16:00-18:00 オージス総研東京本社会議室
- 3月26日（木） 15:00-19:00 オージス総研東京本社会議室
- 4月23日（木） 17:00-19:00 専修大学神田校舎第8B会議室
- 5月28日（木） 17:00-19:00 専修大学神田校舎763教室
- 6月25日（木） 17:00-19:00 専修大学神田校舎763教室

1. 4 カンファレンスの開催 担当：研究担当役員

日時：2014年11月22日 14:30～17:00

場所：専修大学神田校舎7号館3階731教室

■研究発表（予稿あり）

矢野翔平, 野口良造, Nugroho Adi Sasongko

「システムダイナミクスによるインドネシアパームオイル生産の持続可能性モデル」

菊池浩紀, Sathita MALAITHAM, 福田敦, Guenter EMBERGER, 石坂哲宏

「都市再配置モデル(MARS)の新潟都市圏への導入」

佐藤安弘「電機産業における新しい技術経営の提言」

湊 宣明「先端的研究開発プロジェクトの社会経済価値評価モデル」

木村 誠「原作コンシューマゲームソフト販売本数V字回復における各種効果の検討」

山下隆之「移出主導型地域経済モデルの動学化」

■ショートスピーチ（予稿なし）

池田誠「SDとMASのSSPs&RCPの簡易融合モデルについて」

Chew Vee Kuan, Nobuaki Minato and Masaru Nakano 「A System Dynamic Model for Stakeholder Analysis for Urban Mobility System」

Hugo Duivenvoorden, Jan-Peter Vos, and Nobuaki 「A Multi-layered Vensim Model of a Greenhouse」

蓮尾 克彦「MacでREPAST」

1. 5 会員管理・ML運営 担当：伊東理事

2015年5月時点で会員数は144人となっており、昨年度の147人と比較して3名の微減となった。

2014年度の会員管理として、引き続き、新会員の登録、退会者の削除、住所やメールアドレスの更新などの名簿管理と、メーリングリスト（以下ML）の追加・削除などの更新管理を行った。個人情報等が記載されている会員名簿のファイルは、パスワードをかけて厳重に管理し、事務局内で共有している。

新規入会に関しては、従来の手続きと同様に、はじめに理事会への入会承認の問い合わせを行い、1週間後に異論がなければ承認とし、その後、年会費の入金を依頼する手順とした。年会費の入金が確認出来次第、入会者のメールアドレスをメーリングリストに登録するとともにJSDの概要説明をメールで連絡し当該年度のJSD学会誌を郵送した。これに加え、例年と同様に年度末（1～3月の間）に入会した場合は、次年度の年会費は請求しない旨を新規入会者に連絡した。

年会費の支払いに関しては、会員から請求書や領収書の送付依頼があった場合には適宜、郵送を行った。年会費の入金確認は、2013年度よりゆうちょ銀行のWebサイトから確認が可能となっている。

現在、年会費の未払い会員が多数いる状況であるため、年会費の支払い請求依頼を引き続き行

う予定であるが、長期にわたり年会費の支払いに応じない会員に関しては規約に基づいて退会処理などを行っていく予定である。

1. 6 HP 管理 担当：石坂哲宏理事

引き続き適切な情報発信を行った。

1. 7 研究活動の奨励制度

継続的に募集を行ったが、申請なし。

1. 8 その他

(1) Beer Game の実演

日時：2月24日（火）14時から17時

会場：専修大学生田キャンパス

9号館5階 95Gゼミ室

(2) 後援（他学会から後援依頼を受けて JSD が後援した発表会等）

・経営情報学会 2014 年秋季全国研究発表会

・国際シミュレーション&ゲーミング学会の国際大会

2014年度JSD収支決算書
(2014年4月1日～2015年3月31日)

	2014年度予算額	2014年度決算額
収入の部		
前期繰越金	1,940,000	1,940,000
個人会費	350,000	214,000
賛助会費	50,000	50,000
出版物売上	30,000	4,500
雑収入	0	557
当期収入合計	430,000	269,057
収入の部合計	2,370,000	2,209,057
支出の部		
通信費	20,000	10,383
運搬費	10,000	872
印刷費	50,000	50,818
学会誌印刷費	200,000	0
講師謝金	50,000	43,200
アルバイト謝金	250,000	85,520
事務用品費	10,000	226
雑費	50,000	0
会議費	30,000	0
研究分科会補助金	200,000	0
前年度未処理分	0	0
事務所賃貸料	0	0
当期支払合計	870,000	191,019
次期繰り越し	1,500,000	2,018,038
(預金残高)		2,014,503
(現金残高)		3,535
(未払い金)		0
支出の部合計	2,370,000	2,209,057

2015年 3月 31日 理事(会計担当) 小早川 悟 
 2015年 3月 31日 理事(総務担当・事務局長) 福田 敦 

上記の会計について監査の結果、適正であることを認めます。

2015年 6月 20日 監事 町田 欣弥 
 2015年 6月 20日 監事 渡部 淳一 

議案 3

4. 2015 年度事業計画

(2015 年 4 月 1 日～2016 年 3 月 31 日)

4. 1 JSD 学会誌の発刊

- (1) 担当：編集委員長 小山茂（理事）、
編集委員 有村幹治（理事）、海老根敦子（理事）、編集担当幹事 規定に基づき適宜委任
- (2) Vol. 13 を発行する。また、次号の発行計画を策定する

4. 2 JSD 研究会の開催

- (1) JSD 研究会
適宜開催を検討する

4. 3 研究分科会の設置

- (1) 担当：全役員
- (2) 目標と活動方針

研究分科会が活動を開始することを目指す。研究分科会の活動に参加する非会員が SD に関する実用的な価値を理解して、JSD に入会するきっかけとなることを期待する。そのために、初年度に限り JSD 会員以外も研究分科会のメンバーとして登録できることとする。JSD 会員以外の登録については、研究分科会の主査の管理下において実施する。

4. 4 JSD カンファレンスの開催

- (1) 担当：研究担当理事・事務局を中心にカンファレンス運営委員会を組織して実施する。
- (2) 開催場所：専修大学神田校舎 1 号館 208 教室
- (3) 開催時期：2015 年 6 月 27 日（土）
 - 13:30 コンファレンス開会挨拶（会長 専修大学 内野 明）
 - 13:40-14:00 Vee Kuan Chew & Nobuyuki Minato. “Business Dynamics of Battery Swapping Management for Electric Express Bus Fleet in Malaysia.”
 - 14:00-14:20 池田 誠 「ロボットによるシステム思考教育の可能性について」
 - 14:20-14:30 休憩
 - 14:30-15:00 末武 透 「SD 入門セミナーを実施してみよう」
 - 15:00-15:30 木村 誠 「原作ゲームの疑似的補完製品」
 - 15:30-16:00 末武 透 「歴史上のちょっとしたシステム採択の違い」
 - 16:00 閉会挨拶（事務局長 日本大学 福田 敦）

*適宜、他の地域での開催等を検討する

4. 5 総会の開催

- (1) 担当：事務局長（総務担当理事）、事務局担当理事
- (2) 2015 年 6 月に JSD 研究会と合わせて開催する。

4. 6 ホームページの更新

必要なコンテンツ掲載など適宜、更新する。

4. 7 研究活動の奨励制度

学会員の研究活動をサポートするために研究奨励金を設ける。研究奨励金（5 万円）は JSD 学会誌に論文が掲載され、System Dynamics Society へ論文掲載が認められた研究を対象に授与することとする。

議案 4 2015 年度予算案 (2015 年 4 月 1 日～2016 年 3 月 31 日)

	2014 年度	2015 年度
収入の部		
前期繰越金	1,940,000	2,018,038
個人会費	350,000	350,000
賛助会費	50,000	50,000
出版物売上	30,000	30,000
雑収入	0	0
当期収入合計	430,000	430,000
収入の部合計	2,370,000	2,448,038
支出の部		
通信費	20,000	20,000
印刷費	50,000	50,000
学会誌印刷費	200,000	300,000
事務用品費	10,000	10,000
講師謝金	50,000	50,000
交通費	10,000	10,000
雑費	50,000	10,000
会議費	30,000	10,000
研究会・分科会補助費	200,000	100,000
研究活動奨励		100,000
アルバイト謝金	250,000	100,000
前年度未処理分	0	0
当期支払合計	870,000	760,000
次期繰り越し	1,500,000	1,688,038
残高		1,688,038
支出の部合計	2,370,000	2,448,038